

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2021/08/13

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.07	-0.09
JPY/THB	0.2995	-0.0007
USD/JPY	110.41	-0.02
EUR/THB	38.80	-0.13
EUR/USD	1.1730	-0.0009
USD/CNH	6.478	0.001
SGD/THB	24.36	-0.09
AUD/THB	24.27	-0.18
USD/INR	74.26	-0.19
USD Index	93.04	0.11

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,749.0	-1.4
WTI (Oil)	69.09	-0.16
Copper	9,467.5	-44.5

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,532.71	0.00
NIKKEI (JP)	28,015.02	-55.49
DOW (US)	35,499.85	14.88
S&P500 (US)	4,460.83	13.13
SHCOMP (CN)	3,524.74	-7.88
DAX(GER)	15,937.51	111.42

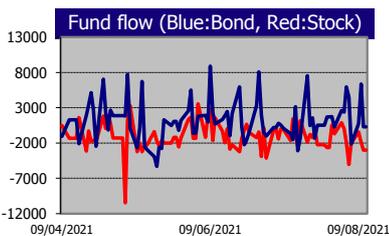
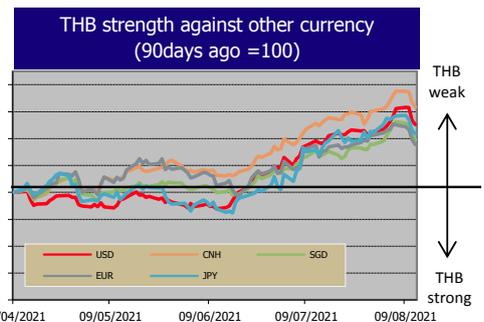
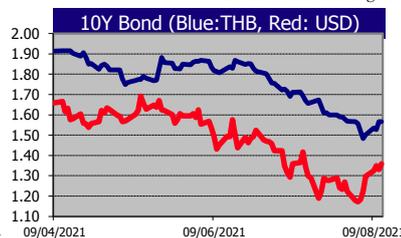
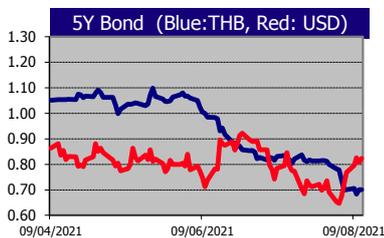
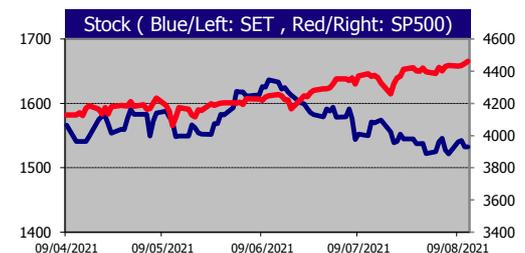
Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	0.700	0.000
10Y (THB)	1.567	0.000
5Y (USD)	0.823	0.015
10Y (USD)	1.359	0.029

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(3,017)	0.0
Bond net flow	309	0.0

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

11日のドルパーツは33パーツ半ばで取引開始。米CPI発表を控えていたが、レジスタンスラインと目されている33.50を抜け切れなかったことから、バンコク時間終盤には33パーツ前半まで下落。その後も予想を下回る米7月CPIが発表され、33パーツ前半で上値重い展開となった。12日、予想を下回った米CPIが尾を引き、タイ休日で流動性が低下していたこともあって一時33パーツ割れ。しかし同水準では底堅く、すぐに33台に戻した。海外時間、米PPIが予想を上回りインフレ懸念が意識されると、ドルパーツは下げ幅を縮小。33パーツ前半で引けた。

●ドル円その他

11日のドル円は110円半ばで取引開始。米長期金利の上昇に加えて7月CPIへの警戒感からドル円は上昇。アジア時間終盤には110円後半へ。海外時間、序盤に同日高値をつけたが、米7月CPIの伸びが前月から鈍化したことでドル売りが持ち込まれ110円半ばで引けた。12日は110円半ばで取引開始し、アジア時間は110円半ばで小動き。海外時間、米7月PPIが予想を上回ると小幅上昇が、ドル円は上値重く110円半ばで終えた。

Bangkok Dealer's Eye

タイの新規感染者数が2万人を割り込む日もあり、ピークをつけたのではと期待できる日もありますが、昨日再び過去最多の感染者数、死者数を記録。まだまだ厳しい状況に変わりはありませんでした。こうした中でも、ドルパーツは33.50を抜け切らず、一旦利益確定が入ったことで年初来高値圏から距離を置いています。ドルパーツ相場の落ち着きは利益確定の他に米CPIが供給網の混乱により引き続き高水準に留まっているものの、前月からの伸びが鈍化してピークを過ぎたとの印象を市場に与えていることも大きいと思います。しかし、FRBの政策当局者らは米経済が堅調なペースで成長しており、景気支援策を縮小し始めるタイミングに差し掛かってきていると評価しているため、こうした報道が多く繰り返されることで米金利とともにドルが上昇すれば、レジスタンスとなっている33.50を抜けてくることも十分にあり得ますが、暫くは参加者の夏休みもあり、比較的静かな相場となるのではないのでしょうか。(鈴木)